

2022年3月5日

関係各位

社会福祉法人中心会  
理事長 浦野正男  
児童養護施設 中心子どもの家  
所長 丹 清

新型コロナウイルス感染者(職員及び児童)の発生について

(2)

本年2月28日付で、中心子どもの家において職員1名、入所児童1名が新型コロナウイルス感染症に感染したことをご報告致しました。

その後新たに、職員1名、入所児童2名の感染が判明しましたので、次の通りご報告致します。(これまでの累計：職員2名、入所児童3名)

《経過と対応》

- ①本年2月28日付でご報告した通り、先に陽性が判明した職員・入所児童と同じ生活区域及び隣接する生活区域に属する児童全員(一時保護児童含む)、当該生活区域及び隣接する生活区域を担当する職員全員について、2月27日(日)の午前中に検体(唾液)を採取しました。昼過ぎ、検体をPCR検査機関に発送しました。(合計31名分)
- ②3月1日(火)朝、その結果が検査機関から届き、職員1名、入所児童2名の感染が判明しました。  
判明して速やかに当該入所児童は隔離し、当該職員は施設内の隔離された部屋での療養を開始しました。
- ③同日夕方、これまで陽性が判明した職員・入所児童と同じ生活区域及び隣接する生活区域に属する児童全員、当該生活区域及び隣接する生活区域を担当する職員全員について、検体(唾液)を採取しました。(合計29名分)
- ④3月2日(水)夕方、上③のPCR検査の結果が全員「陰性」と判明しました。  
全員の陰性が判明したことにより、これまで登校を自粛していた入所児童全員が、登校を再開しました。

保健所と密接に連絡を取り合い、助言を頂きながら感染が拡大しないよう努めております。

皆様には大きなご心配をお掛けし申し訳ございませんが、引き続き感染防止に最大限の努力を払いますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。